

# 今、お使いの電解水は次のどれですか？

①

微酸性  
次亜塩素酸水  
濃度：10～80ppm  
pH：5～6.5

②

弱酸性  
次亜塩素酸水  
濃度：10～60ppm  
pH：2.7～5

③

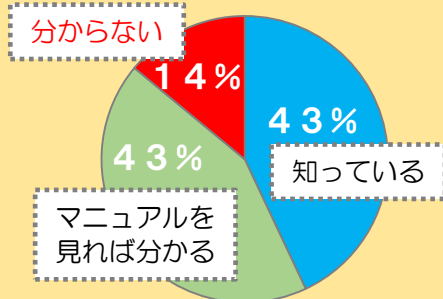
強酸性  
次亜塩素酸水  
濃度：20～60ppm  
pH：2.7以下

一言で「電解水」と言っても、実はいろいろな種類があるんですね。  
それに、種類によって濃度やpHの条件が全然違うんですね。

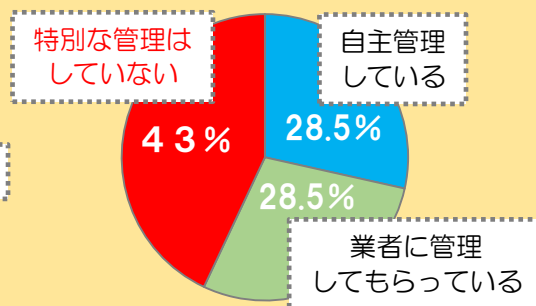


## 保健所の調査結果（平成30年度）

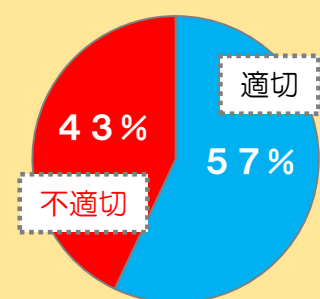
Q. どの電解水を使ってる？



Q. 濃度やpHの管理は？



実際の濃度やpH, 使用方法は・・・



保健所が調査した結果、約4割の施設で濃度やpHの値に異常が見られたり、使用方法に不備が見られました。この場合、適切に消毒を行えていない可能性があります。この機会に使っている電解水のチェックをしましょう。

### STEP 01

#### まずは電解水の種類と特徴を知りましょう

使っている電解水の適切な濃度やpHを知らなければ、自主検査を行うことも異常に気付くこともできません。

### STEP 02

#### テスター（試験紙）を使用して濃度やpHを確認しましょう

今回、保健所が行った検査では、pHが不適切である施設も見られました。機械や業者任せにせず、使用前にテスター（試験紙）で濃度やpHを確認しましょう。なお、テスターは各メーカーがその機器に適したものを用意していることも多いので確認してみましょう。

